

令和7年12月市議会臨時会
副市長一般議案説明

本市議会臨時会に提出いたしました補正予算につきまして御説明申し上げます。

議案第160号 令和7年度長野市一般会計補正予算につきまして申し上げます。今回の補正予算は、国及び県の総合経済対策等に基づき、長期化する物価高騰の影響を受けている市民の家計負担の軽減や市内経済の活性化対策に係る事業といたしまして、歳入歳出それぞれ84億37万6千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ2,044億2,404万6千円とするものでございます。

以下、その内容につきまして、歳出から御説明申し上げます。

まず、民生関係では、物価高騰による家計負担を軽減するため、子育て世帯への応援手当及び住民税非課税世帯などに対する給付金の支給に要する経費 18億5,085万9千円、近年の猛暑による熱中症リスクの増加を踏まえ、住民税非課税世帯などにおいて、エアコンなどの設置に要する経費に対する補助金1億8,051万7千円をそれぞれ追加するものでございます。

商工観光関係では、物価高騰の影響を受けている市民や事業者を支援するため、市内の店舗、事業所で利用できるプレミアム付き商品券の発行に要する経費 63億6,900万円を追加するものでございます。

これらの財源といたしまして、地方交付税6億7,190万3千円、国庫支出金38億6,082万円、県支出金7,300万円、諸収入40億円を充当するほか、地方交付税の当初交付決定額が当初予算額を上回ったことにより繰入金2億534万7千円を減額するものでございます。

第2表 繰越明許費補正につきましては、住民税非課税世帯等くらし応援給付金ほか4事業につきまして、年度内の事業完了が見込めないことから、予算額を

翌年度に繰り越すものでございます。

以上、補正予算につきまして御説明申し上げました。

よろしく御審議の上、御決定くださいますよう、お願い申し上げます。